

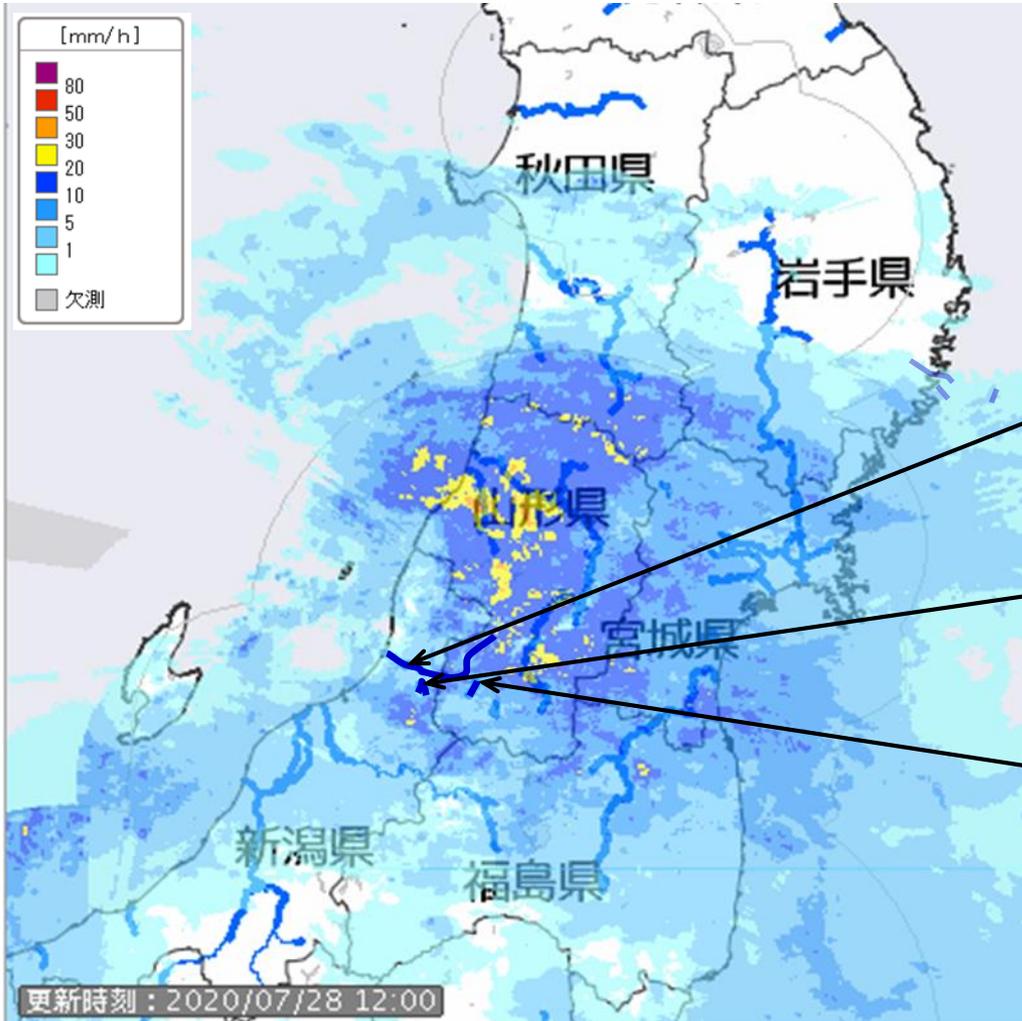
令和2年7月28日梅雨前線による 荒川の出水状況(速報)

令和2年8月7日
国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

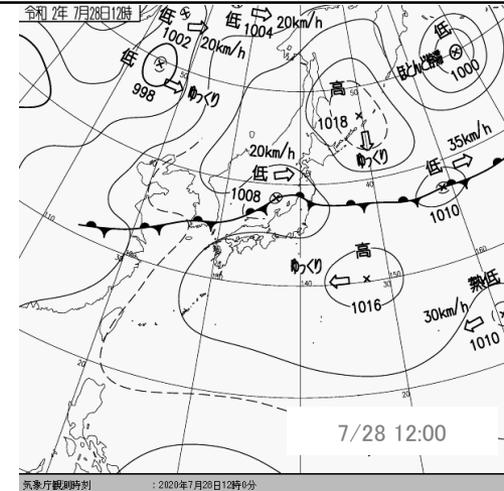
速報のため、数値等は今後変わることがあります。

1. 気象の状況

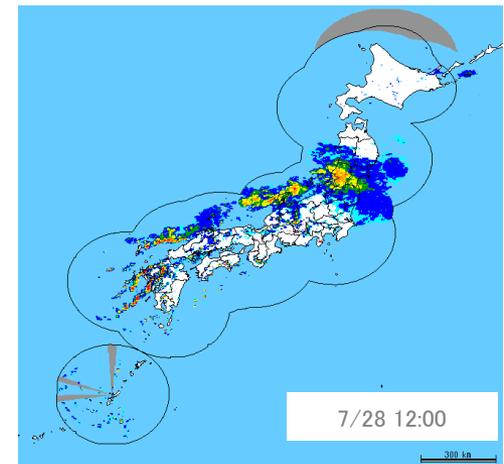
7月27日から7月29日にかけて、北陸地方や東北地方付近に停滞した梅雨前線の活動が活発となり、断続的に非常に激しい雨が降り大雨となりました。荒川流域では、27日午後から29日未明にかけて全域において激しい雨が降り続き、新潟県岩船地域及び山形県西置賜地域では、大雨・洪水警報が発表されました。



川の防災情報 7/28 12:00



高水速報・洪水データベースシステム

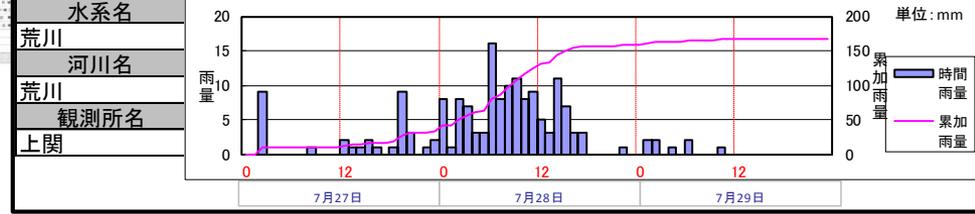
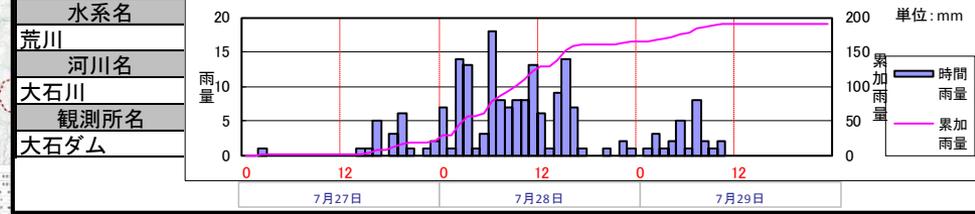
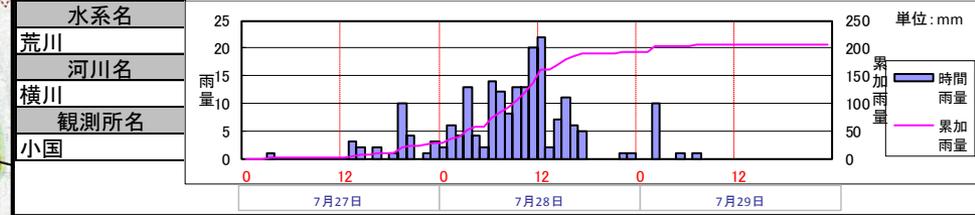
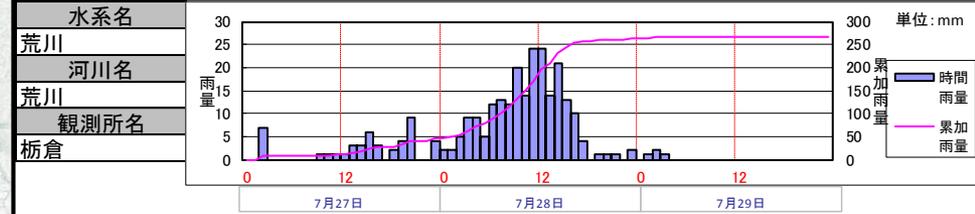
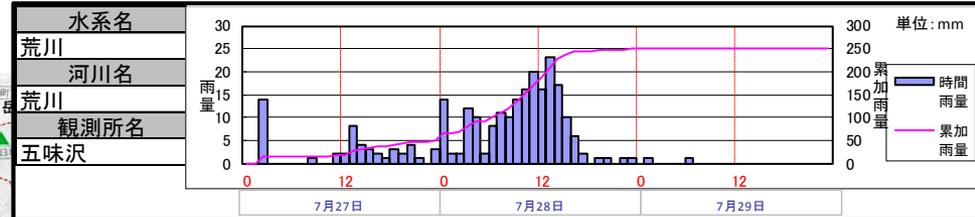
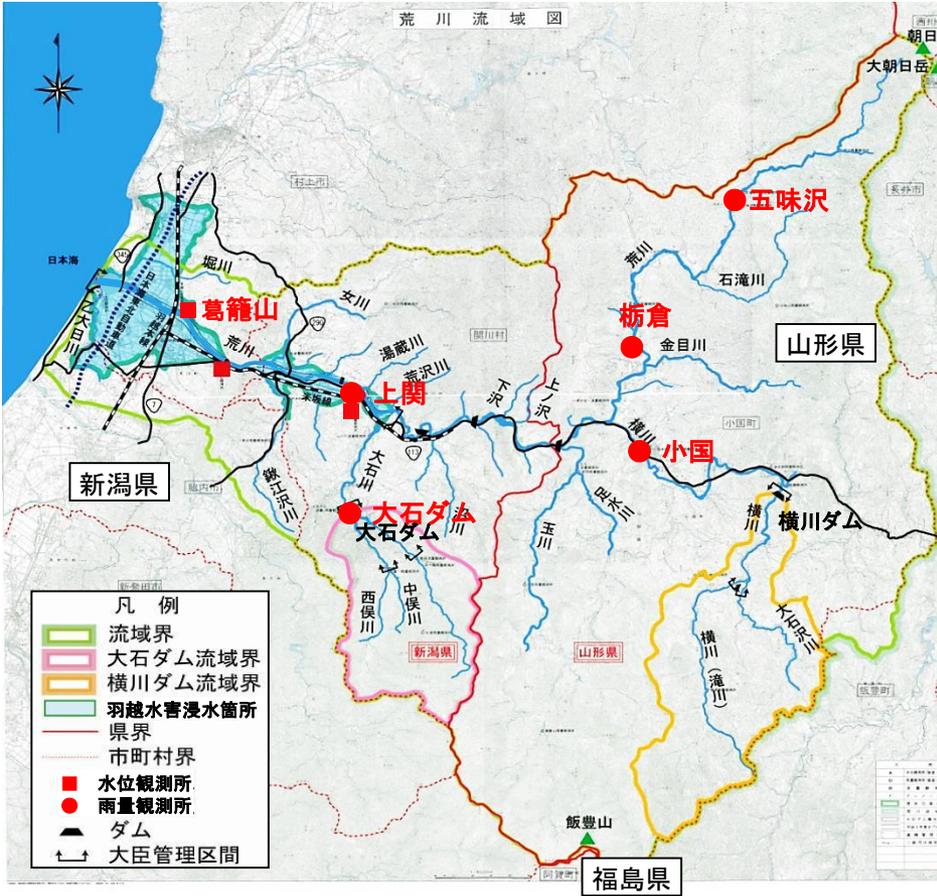


高水速報・洪水データベースシステム

2. 降水量の状況

荒川流域では、全域において7月27日午後から雨が激しく降り、累加雨量は**とちくら** **栃倉雨量観測所**で**267mm**、

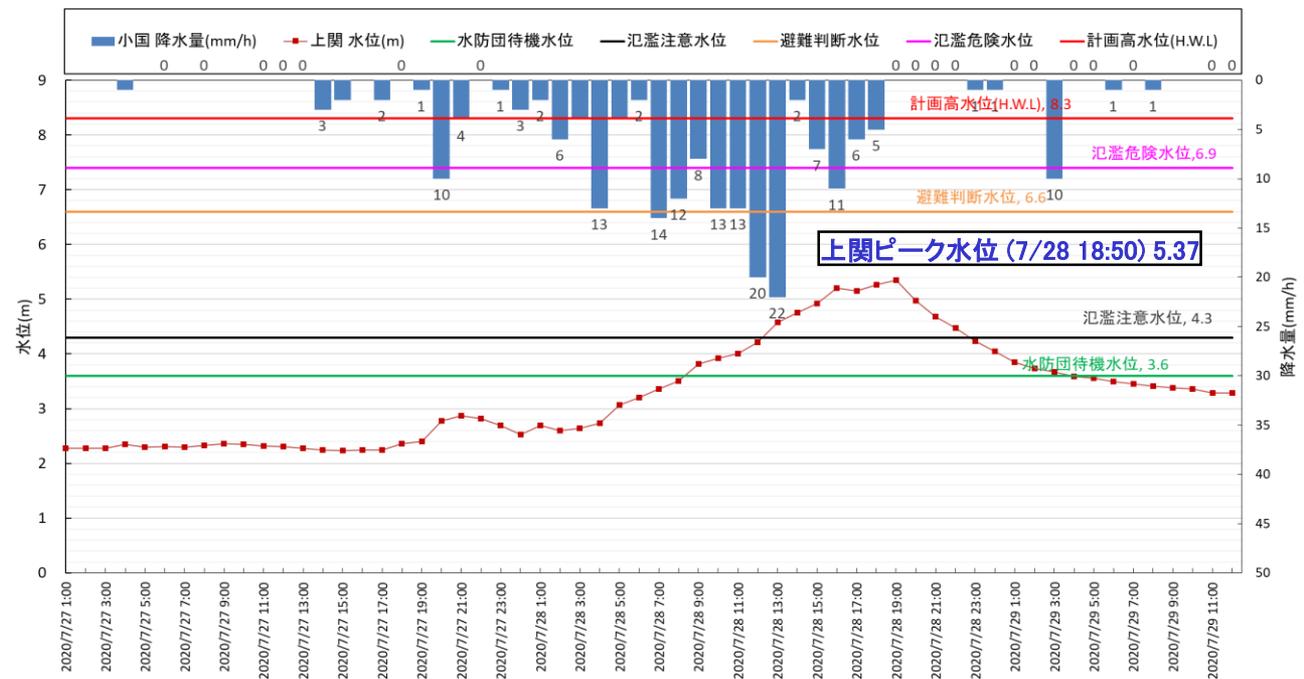
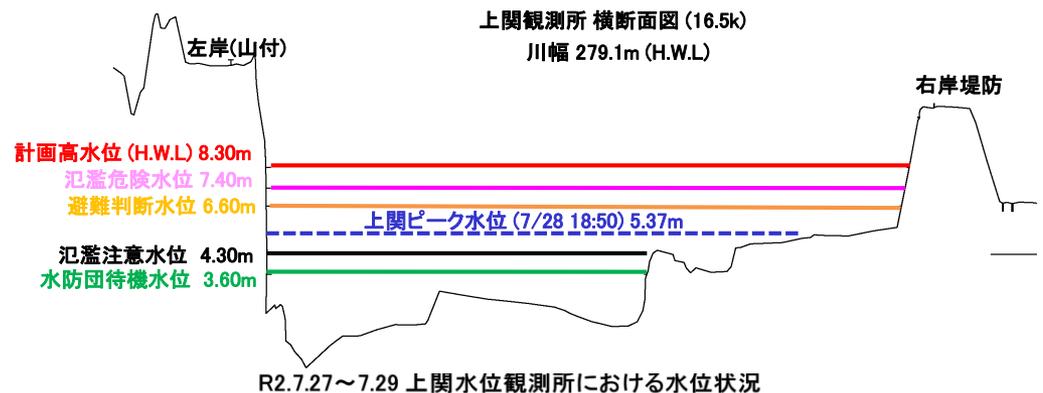
こみさわ **五味沢雨量観測所**で**251mm**に達しました。



3-1. 出水の状況(上関水位観測所)

かみせき

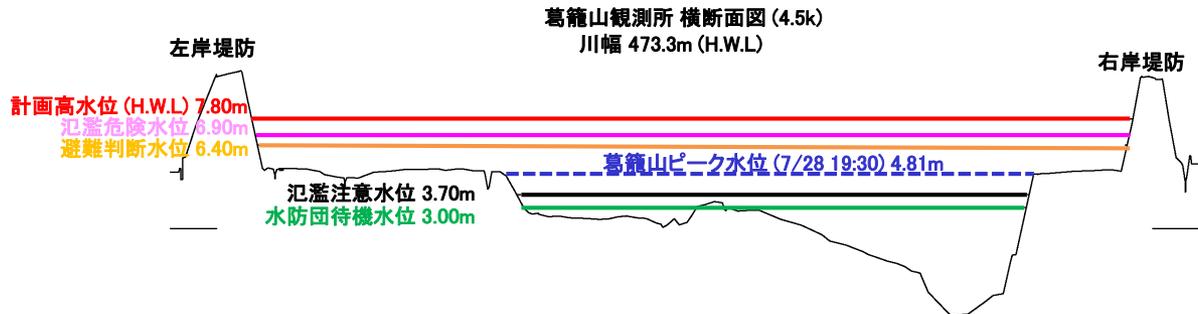
上関水位観測所では、7月27日19時頃より水位が上昇し、翌28日8:20に水防団待機水位を超え、同12:20に氾濫注意水位を超えました。**7月28日18:50にピーク水位5.37mに達しました。**



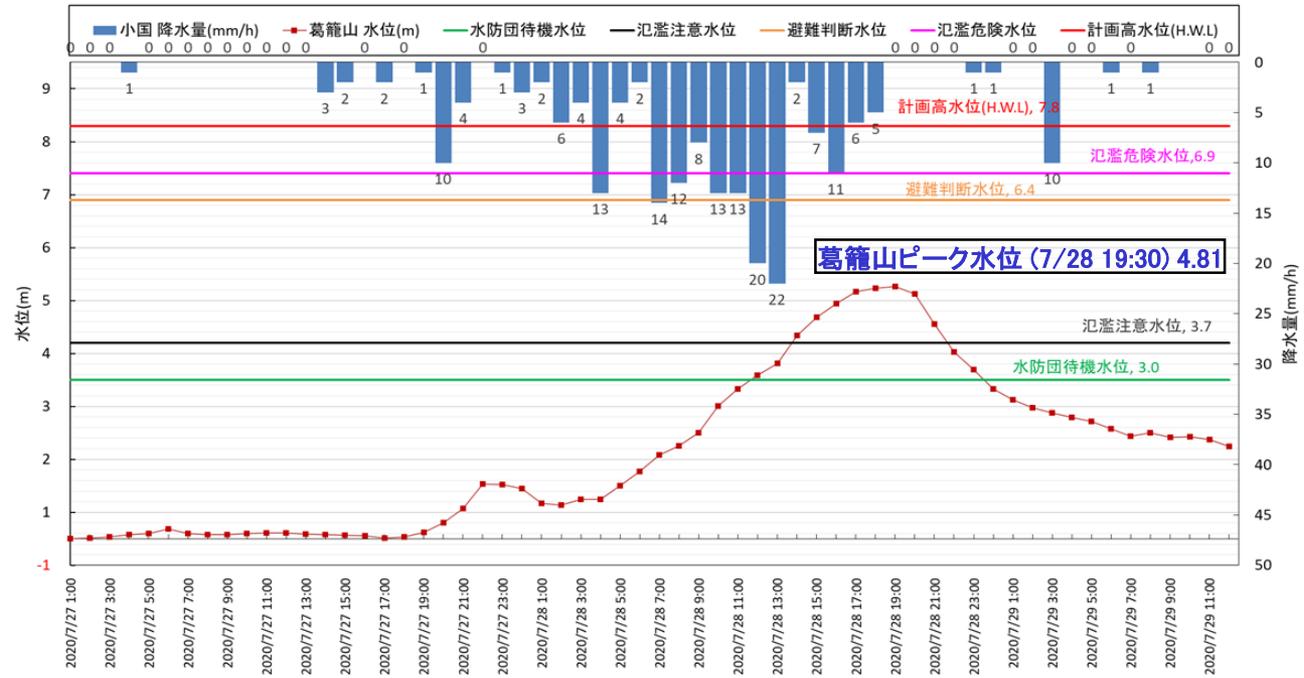
3-2. 出水の状況(葛籠山水位観測所)

つづらやま
葛籠山水位観測所では、7月28日11:50に水防団待機水位を超え、同13:50に氾濫注意水位を超えました。

7月28日19:30にピーク水位4.81mに達しました。



R2.7.27~7/29 葛籠山水位観測所における水位状況



4. 現地状況 (CCTVカメラ映像 7/28 19:00)



5. 避難勧告・被害状況(7月31日時点)

●避難勧告等の状況

荒川流域の市・村に避難勧告等の発令はされませんでした。

●人的被害の状況

荒川流域の市・村に人的被害の情報はありませんでした。

●浸水家屋等の被害状況

荒川流域の市・村に浸水家屋等の被害の情報はありませんでした。

6-1. 荒川河道掘削事業の効果(令和2年7月梅雨前線)

■荒川流域では、横川ダム雨量観測所において累加雨量が173mmを記録(7/27 10:00~7/29 9:00)し、葛籠山水位観測所と上関水位観測所において、氾濫注意水位を超過しました。

■平成30年度から『防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策』にて、洪水を安全に流すための河道掘削、樹木伐採を実施してきましたが、今回の出水においては、**村上市鳥屋地先(荒川 左岸1.0k)**で約**51cm**水位を低減することが出来ました。

<本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。>



対策前

H30.4 撮影



作業状況



対策後

R2.6 撮影

事業の効果(水位低減効果)

荒川 1.0k 断面



河道内掘削



樹木伐採

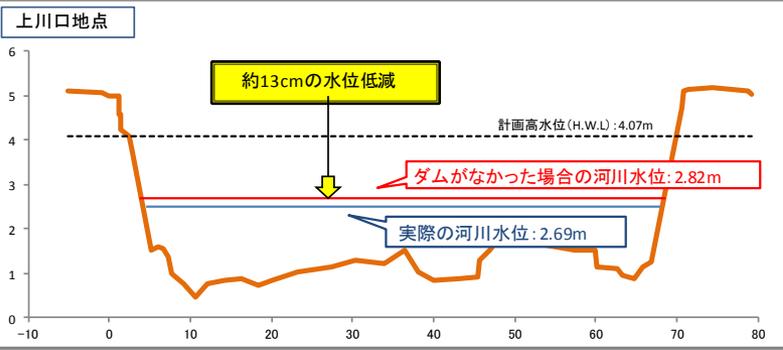
6-1. ダムの状況 大石ダム

大石ダムでは7月27日9時から28日24時にかけて、千鶴観測所の累計雨量が182mmに達し、7月28日16時57分に**最大流入量が267m³/sに到達しました。**

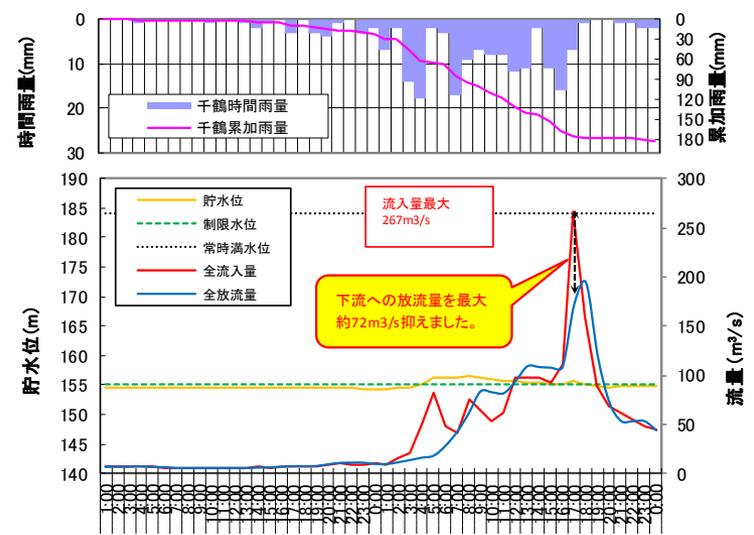
大石ダムではダムに水を貯め込む防災操作(洪水調節)により、**最大流入量267m³/sの内、約72m³/sを貯留し、**下流の急激な水位上昇を抑え、大石川の**上川口水位観測所の最高水位を約13cm低下**させることが出来たと推測されます。



ダム下流河川における水位低減効果量(推定値)



令和2年7月27日~28日出水 大石ダム防災操作状況



大石ダム防災操作状況



上川口水位観測所付近

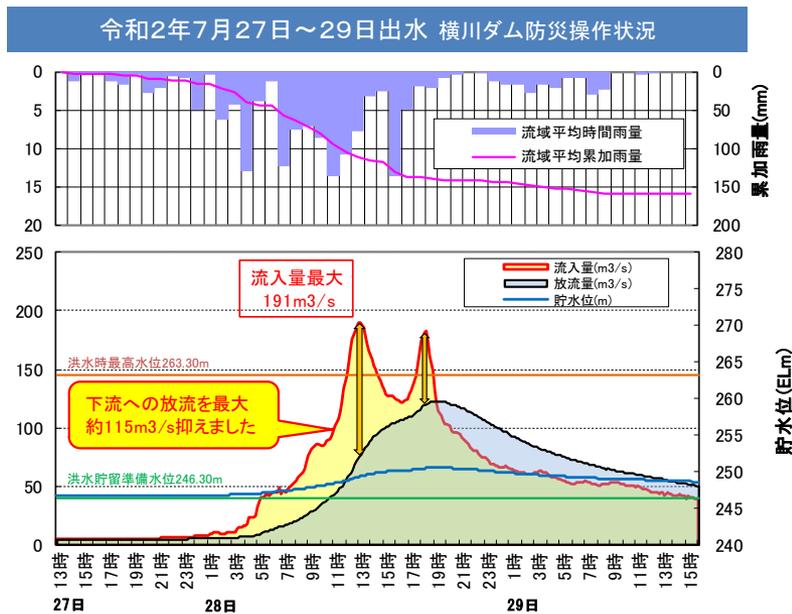


※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

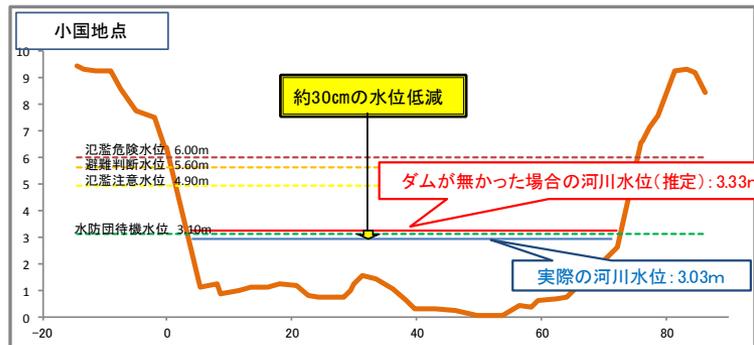
6-2. ダムの状況 横川ダム

横川ダムでは7月27日13時から29日16時にかけて、横川ダム流域平均の累計雨量が160mmに達し、7月28日13時4分に**最大流入量が191m³/sに到達しました。**

横川ダムではダムに水を貯め込む防災操作(洪水調節)により、**最大流入量191m³/sの内、約115m³/sを貯留し**、下流の急激な水位上昇を抑え、横川の**小国水位観測所の最高水位を約30cm低下**させることが出来たと推測されます。



ダム下流河川における水位低減効果量(推定値)



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。